

中

回

乗

昇

(夕刊)

# 三代ジャズ舞踊団 Xマス公演

16日

名鉄ホール



古屋駅前の名鉄ホールで開く。

二十二年続く師走恒例の人気公演。今回は三代のソロ「マイケル」だ。

三代真史ジャズ舞踊団は、「クリスマス定期公演」を十六日、名鉄ホールへのおまじゆで幕開け。続いてクラシックと映画音楽の名曲を

奏でる弦楽四重奏団と競演。ハイドンの「セレナーデ」に乗せヒナス(鈴木真理子)誕生を祝って踊る妖精たちのダンスや、三代の即興的なダンス「ゴッドファーザー 愛のテーマ」。

第二部は、バレエとミュージカルの名作が合体した「お菓子の国の王女様&メアリー・ポピンズ」。ジャズダンス日本一に輝いた乗倉奈津美ふんするポピンズが、お菓子の国に舞い降りてきて巻き起こす舞踊ファンタジーだ。

最後は、アクロバットを交え六十分間ノンストップのショーダン

ス「ストーリー・クリスマス」写真。フィランド政府公認のサンタクロースも登場し、クリスマス気分を盛り上げる。五十七人出演。振り付けは三

代、演出は芸術監督の坂本久美子。

午前十一時、午後三時から二回公演。4時からの二回公演。4500〜3200円。

④ダンスプロ④電052(973)4188